

第 17 回 芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区まちづくり協議会

議事要旨

(1) 日時

平成 26 年 11 月 27 日 (木) 午後 1 時 10 分～3 時 50 分

(2) 場所

芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区現地、及び芝公民館

(3) 出欠者 (会員数 17 名)

- ・ 会 員：8 名 (欠席者 9 名)
- ・ 事務局：川口市 3 名、(株)首都圏総合計画研究所 4 名

(4) 議事次第

- 1) 開会
- 2) 事業促進用地等の現地調査
- 3) 公園づくりの基本原則について
- 4) 当地区のまちづくりにおける最近の課題について
- 5) 川口都市計画の変更に関わる意見書の取扱いについて
- 6) 今後の予定
- 7) 閉会

【配布資料】

- ・ 次第
- ・ 資料 1：芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区現地調査MAP
- ・ 資料 2-1：第 17 回芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区まちづくり協議会
- ・ 資料 2-2：公園面積の考え方
- ・ 資料 2-3：芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区における生活マップ (平成 26 年度現在)
- ・ 資料 2-4：芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区における事業促進用地分布図 (平成 26 年 4 月 1 日現在)
- ・ 資料 2-5：今後の協議会の進め方について (平成 26 年 11 月修正版)
- ・ 資料 3：当地区のまちづくりにおける最近の課題一覧表



▲視察の様子



▲意見交換の様子

(5) 議事概要 (○：質問・意見、→：回答)

1) 開会

2) 事業促進用地等の現地調査

「芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区の視察」

<芝5丁目なかよし広場>

- ・ラジオ体操、盆踊り、もちつきを開催している。防災倉庫には、熊手や工具などを収納している。
- ・芝5丁目なかよし広場の隣の駐車場とは、もともと一つの敷地であった。
- ・花壇は個人が手入れをしている。
- ・草むしりは芝中田町会で行っている。
- ・大きく育つ樹木は植えられないことになっている。

<芝5丁目広場>

- ・イベントを実施していない。
- ・芝中田町会で草むしりを行っている。
- ・子どもはあまり遊ばない。
- ・駅から3分の立地であるため、駐輪場にして、2階を集会場にすれば利用価値がある。屋上を公園にしてもよいのではないか。

<堀代公園>

- ・市のクリーン作戦の時には、ゴミの集積所になる。
- ・桜の木が10本程度ある。

【視察の感想】

○：芝5丁目広場は公道に面しており、非常に利用価値のある所だと認識している。ここは以

前、銀座通りといって商店街であった。今では接骨院やマッサージ屋が増えた通りであるが、工夫すればよい広場になると思う。ただし、前回視察した東池袋4・5丁目地区の辻広場のようにオブジェを設置するには敷地が広過ぎるのではないか。

- ：芝5丁目なかよし広場と芝5丁目広場は、周囲の地権者を説得すれば、まちづくりに利用できる土地だと思う。堀代公園は環境も良く、子どもが集まりやすい場所かと思ったが、近所で犬の散歩をしていた方から、人が集まりすぎてうるさい、夜は子どもたちのたまり場になるといった意見を聞いた。広場が暗く、不良が集まってしまうので、もう少し見守りを行う等、使い方を工夫すればよくなる公園かと思った。また、芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区には、所々に未使用地があり勿体ないと思った。道路に面した広い広場や事業促進用地は、種地として利用できる。道路に面していない住宅に囲まれた土地をどう活用したらよいか、皆さんと一緒によいアイデアを出していければよい。
- ：芝5丁目なかよし広場は土地開発公社の土地であるが、芝樋ノ爪町会の公園に比べると、公道に面していないということで、大きな広場である割には殆ど使っていないようだ。他の会員が言われたように、公道から奥まったところにある公園は、防犯対策を適切にしないと、特に夏休みや冬休みなど、不良のたまり場になってしまう。芝神戸町会も須賀神社にある狭い公園ではなく、もっと広い公園、広場で盆踊りを開催すればよいのにと考えた。
- ：芝5丁目なかよし広場は、前面に駐車場があり、芝5丁目なかよし広場と駐車場を合わせるとかなりの面積になる。芝5丁目なかよし広場は約900㎡で、駐車場を合わせると約2,000㎡程度になる。芝5丁目広場は、北側が全て新築である一方で、南側は全て古い家であり軒数も少ない。芝5丁目広場と、その前の土地を芝5丁目広場と合わせた形でビル開発等をすれば、駅から徒歩3分であるため利用価値もあり、まちづくりのメインプロジェクトとなり得るだろう。堀代公園は、今後も公園として維持していけばよいのではないかと考えた。夜遊びする子どもも結構おり、堀代公園は芝神戸町会にあるが、夏には見守りのコースの一つに入っているようだ。芝4丁目広場は非常に利用価値のある場所ではないか。特に、芝4丁目広場は都市計画道路の南浦和前川線に面するため、まちづくりの拠点としての利用方法を検討してもよいと思う。芝4丁目広場でお祭り等のイベントを開催しても広さも十分あり、ちょうどよいのではないかと考えた。
- ：改めて、芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区にこれほど広い公園、広場及び事業促進用地があることに驚いた。正直、東池袋4・5丁目地区で視察した敷地面積と比べると、規模があまりにも違うため、考えが変わってきている。例えば、公園では高いフェンスを設置して子どもたちが自由にのびのびとボール投げをして遊べる公園が整備されるとよいと思った。少子化問題の解決に向けて、子どもたちが安全に遊べるまちになればよい。
- ：本日の視察で、芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区の今まで知らなかった公園や事業促進用地を見た。公園や事業促進用地のすぐ近くに住宅があるため、利用する場合には周辺住民の理解をもらうことが重要であると思う。
- ：芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区は土地区画整理事業を行う予定の地域であるため、事業促進用地を確保したのだと思うが、結局、土地区画整理事業ができなかった。本日の視察で事業促進用地の状況がわかったが、道路に面していないと、土地利用に影響をきたすことを改めて感じた。

3) 公園づくりの基本原則について

「事務局より公園づくりの基本原則について説明」

【意見交換】

- ：公園の地面は土ないしは煉瓦・コンクリートで固めてもよいと思うが、人工地盤ではいけないのか。都内では下水処理場の上が公園になっていたりする。そのようなものは公園として扱われるのか。
- ：川口市としての公園の定義があるが、公園としての使い方という意味では、人工地盤でも同じであると思う。公園の使い方と管理について併せて検討したい。
- ：例えば、貯水施設が下にあって、上に構造物があり、更にその屋上を人工地盤で公園とした防災公園のようなものも可能なのか。
- ：公園を、児童公園のような青少年の健全な育成という点で考えるか、お年寄りのたまり場のようなものにするかが考えどころである。本日の視察で初めて気付いたのだが、公園に人が集まるためにベンチを設けたり、子どもをターゲットとするならば遊具を設置したりという点も考えなければならない。また、子どもを遊ばせ、お年寄りにはベンチで世間話という目的を考えると、青少年をターゲットとするのがよいのか、お年寄りをターゲットとするのがよいのかも検討しなければならない。近頃では、子どもの声も騒音とされてしまう時代だそうなので、あまり子どもが騒ぎすぎると近所からクレームが出るので望ましくないと思う。近所迷惑となる公園になってはいけないのではないのか。
- ：芝スポーツセンターにはプールがない。プール付きのスポーツセンターにしてもらおうとしたら、芝スポーツセンターは公園だと言われた。公園はグラウンド部分を指すのか。または、グラウンド周囲の木が繁っているところも公園というのか。例えばテニスコートを設けたらテニスコートは公園とは言えないのか。テニスコートでも公園といえるのなら、テニスコートを設けるくらいの面積を持つところはあるのではないのか。公園というのは、ブランコや滑り台を設置するイメージなのかもしれないが、芝のスポーツセンターは完全に野球場である。野球場が公園だというなら、テニスコートを設けても公園ということではよいのではないのか。
- ：青木公園のグラウンドも公園であり、様々な球技施設がある。
- ：芝スポーツセンターも様々な運動施設があるが公園と呼ばれている。しかし、主な施設は野球場とグラウンドである。
- ：本日の視察で、テニスコートを設けるくらいのスペースは確かにある。ちょっと囲われたところはテニスコートにできるし、バトミントン等はもっと狭くてもできる。
- ：東池袋4・5丁目地区とは異なり、共通の公園づくりの基本原則を設定するのはおそらく難しい。今までの公園の観念と違ったスポーツ施設にすると、昔ながらの公園とするなど、様々なタイプの公園がある方がよいのではないのか。タイプを限定するのではなく、自由な発想ができるようなものがよい。例えば、行政で公園のタイプを決めかねる場合は、住民のアイデアで、公園を自由に使用できるようにすれば、様々なアイデアが出てくるのではないのか。公園づくりの基本原則を決めて作業に入るやり方もあるが、芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区では、スケジュールが遅くなると思う。まちづくりの課題のある場所を絞って、皆で具体的にアイデアを出す方が進むのではないのか。前回の協議会で見学した東池袋4・5丁目地区の計画と、芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区とでは発想を変えた方がよいのではないのか。

- ：足立区関原1丁目地区や東池袋4・5丁目地区を見学した時は、狭い所で空地がないから公園のように遊戯施設を設ける等をしていたが、本日視察した芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区の広場、公園、事業促進用地は規模が大きく、プールでもテニスコートでもバドミントンでも何でもできるような空地である。公園づくりの基本原則が必要かと言われれば、必要ないと思う。各空地に合う使い方を考え、プールなりテニスコートなり人が集まる施設を設け、周辺が賑やかになるといったことができると思う。
- ：東池袋4・5丁目地区の東池袋地区補助第81号線沿道まちづくり協議会の会長も、まちづくりを始めるきっかけがあると、行政とまちづくり協議会は真剣に取り組み、注目されるとおっしゃっていた。当まちづくり協議会でも、一番課題があるところから、今からみんなで知恵を出し合えたらよいと思う。
- ：先日の連合町会会議で、市議員が大きな方針を打ち出したいということで、まちづくりのアイデアを議員から聞いた。だが、こちらの期待通りの回答は得られなかった。期待しているのは、ビックプロジェクトであり、夢があるものだが、細々としたことばかりを言ってきた。芝地区は中央地区や西川口地区に比べて開発が遅れていて、その一つは蕨駅周辺である。まちづくりとして考えられるのは、銀座通りに面した芝5丁目広場周辺の再開発、芝スポーツセンターの再開発である。芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区にはプールがないため、芝4丁目広場にプール付きの公園を設ければ、それはそれで一つの案になる。プールがメインでも、公園として認めてもらえるのならプール付きの公園案を提案してもよいと思う。
- ：今日見学して気づいたのだが、堀代公園には、人がいなかった。
- ：堀代公園はどちらかというと道路から外れ、奥の方にある。子どもから見ても周りが囲われていて人通りがないため、何かあった際や、悪さされた際に、声を上げて誰も助けに来てもらえないような場所では、怖いから子どもが公園に行けなくなるという懸念もある。
- ：当方が若いころ、狭い公園で、若い母親たちが幼稚園ぐらいの小さい子に公園でバレーボールをさせていたが、そのように若い人が空いている場所で、テニスやバドミントン等して利用してもらえるようにしてほしい。
- ：樋ノ爪公園も同様であるが、サッカーやキャッチボールを禁止する公園ばかりである。子どもたちは学校でもボール遊びができないし、公園で遊ぶしかない。樋ノ爪公園は、昨年フェンスを6mにし、来年度は道路に面したところに、さらに3m追加する予定である。そうすることによってサッカー・キャッチボールで遊べるようになって、子どもも寄ってくる。
- ：近くに児童館があるため、樋ノ爪公園は子どもの声が絶えない。
- ：それでも周囲からうるさいという苦情はない。
- ：新たに公園を設けるところでは、苦情が起こるだろう。
- ：先ほど視察の際に会った、犬の散歩をしていた方は、公園の隣に住んでいるのだが、ボールが自宅の庭に入ってくるため、公園でのボール遊びを制限するように行政に働きかけた。規制を作らないと、ボール投げをされてしまう。周囲の人達にとっては、ボール遊びは喜ばしくないため、規制が設けられてしまう。
- ：せっかくよい環境なのに誰も人がいない。規制事項が多いのは、歴史的にそうなってしまった経緯がある。
- ：少子化で若い人に来てもらいたいのなら、高齢者の考えに合わせていたら将来がない。
- ：公園をつくる上で、近所の説得は必要である。
- ：高齢者と子どもと一緒に遊べる空間があればよい。ただ、場所だけきれいにしても利用者が増えるかどうかはわからない。

- ：広い所なら、年配の人と子どもたちでスペースを区切れればよい。鶴ヶ丸第3公園はゲートボールするところと子どもが遊ぶところが区切っているが、別に支障ないし、それでもよいのではないか。
- ：明るい所だったらベンチを置ける。年寄りが近所の道路で話していたら、うるさいと言われるため、公園の中に東屋のような場所があるとよい。公園の中で東屋を設けた場合、ベンチがあり屋根があると、浮浪者が来た場合に、町会の管理の問題がある。
- ：長椅子に仕切りを設置したら、浮浪者が寝られなくなり来なくなった。
- ：公園に年寄りが集まり、小さな子どもたちが遊びに来る。子どもたちも公園に高齢者がいてくれば安心して遊べる。このように多世代が集まれるような公園にすればよい。
- ：犬の糞の問題とか、公園の維持管理は気を付けなければいけない。何でもしてよいという公園の方が理想なのだが、近所からのクレームに対して規制を行っている。
- ：公園は完成すると管理は町会の責任になる。私達の町会は公園が2つしかないが、半年ごとに市に公園の掃除に関する報告書を出している。状況については特記事項に書くのだが、そういう所にホームレスが来たとか、犬の散歩をしている人が糞をさせているから出入りさせないように看板を付けてほしいとか、そういったことが要望通りになる。公園は整備されたら終わりではなく、整備後は町会の責任を果たしていくのがよい。
- ：清掃の日時、場所、人数と内容を提出しないと、町会に予算が来ない。
- ：本日の視察で、芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区を見学して、どの公園にも人がいなかった。公園を設けても人が来ないのではないか。防災としての目的のある公園は確かに必要だが、公園ばかり数を増やしても、必要性に疑問がある。
- ：公園は、面積さえ確保されればよいので、そこが野球場だろうがテニスコートだろうが公園として認められればよいのではないか。また、芝5丁目広場のように駅から近い所が、全く利用されていない。子どもも寄りつかない。滑り台があっても子どもが遊んでいるのはほとんど見たことがない。それでも芝5丁目広場は駅から歩いて3分の土地であるため何億円、坪当たり150万円以上である。
- ：公園を設けても、若い世代で利用する人はいないと思う。昔なら母親が子どもをよく公園に連れて行ったが、今はあまりそういうこともない。
- ：芝地区には、駅の反対側に大きい運動公園がある。芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区と行き来できるようにすれば、活性化すると思う。今からでもこの公園の前に線路を挟んで歩道橋を設け、公園と樋ノ爪児童遊園をつなげる動線を設ければよい。お祭りやイベントを広く発信できれば面白いと思う。
- ：そのための資金は市が出し、県の助成を受けられれば、それを足せばよい。工事するにはJRの許可が必要だが、許可が下りればJRの関連会社が工事する。
- ：今は外国人も多くなり、国際交流のイベントをやった時は結構盛況だったと聞いている。
- ：子どもも外国人もたくさんいるところである。また、教育施設もたくさんあるから、公園に子どもたちが集まっている。
- ：公園づくりの基本原則は必要ないのではないか。
- ：公園は道路に面している場所がよいというのは、一つの公園づくりの原則である。そういったことを協議会としてまとめるのがよいのでは。
- ：道路に面していない事業促進用地を皆で活用するというテーマもあるのではないか。
- ：子どもがのびのび遊べて、お年寄りと子どもと一緒に過ごせる公園を設けるという公園づくりの原則もよいし、あまり細かなデザインを決めず、利用者に募るといったことも公園づ

くりの原則になる。利活用についても、防災はもちろん、スポーツができるようにというものや、公園でイベントするべきだ、というのも一つの公園づくりの原則である。本日、意見はなかったが、町会ごとの特徴もあるとよいので、できればあと1、2回協議会を行って公園づくりの原則をまとめていくのもよいと思う。

- ：公園の名前を募集したい。また、今ある公園であまり利用されていない所を使って、お祭りを開催したり、青空市を開催したりするのはどうか。
- ：公園があるということすら、地域の人ほとんど知らないだろう。
- ：芝4丁目広場は広く、イベントを開催するには最高の場所である。
- ：ここまでの議論で、公園づくりの原則ができるかもしれない。今後ともよろしくお願します。

4) 当地区のまちづくりにおける最近の課題について

- ：芝中央通りの歩道の舗装について、平成27年度に整備のための予算がついたらしい。貯水槽を設けた後、大雨が降って機能するかどうか調べることになっているが、完成してから大雨が降らずに2年が経った。連合町会の町会長会議の時に聞いたら、新年度の予算がついたということであった。

5) 川口都市計画の変更に関わる意見書の取扱いについて

- ：協議会ニュースは全戸配布している。都市計画の変更を知らないという人がいたとしても、しかるべき手順を踏んでいるということで理解してもらえない。
- ：具体的な話になると、そんな話は聞いていないと反対は出てくる。従来実施するはずであった土地区画整理事業はどうなるのかと言う人は必ずいる。
- ：だからこそ、それに代わる準備をしていることを早く発信しないといけない。
- ：様々な機会イベントを開催するのもよいと思う。こういう会議ばかり行っても、一般の人は地区計画のことを知らない。町会で回覧板や文章を回しても、圧倒的多数の人は見ていない。それで、聞いてないと言ってくる人はいる。
- ：それこそ、大きな広場でイベントを開催して、事業促進用地や広場の活用を考えてもらったらよい。
- ：防災の展示や、仮設住宅モデルを組み立てる等も考えられる。
- ：イベントで、こんな目立たないところに広い公園があるというPRをすればよい。
- ：公園で芝中学校のブラスバンドを呼んだりすれば人は集まると思う。
- ：堀代公園の舞台みたいところでそういうイベントをやればよい。銀座通りも少しは賑やかになるだろう。
- ：まちづくり協議会のテントを出すのもよい。
- ：テントでまちづくり協議会の活動をPRするとよい。
- ：まちづくりに関するリーフレットを置けばよい。
- ：リーフレットをパネルにして展示するのはどうだろうか。
- ：桜が咲いたら人は見に来るだろう。
- ：イベントを開催するなら、芝樋ノ爪町会の桜祭りとずらさないといけない。

- ：市長にお金を出してくれる目途が立ったタイミングで、お願いしたい。奥ノ木市長はイベントが好きだから、まちづくりをしている3町会がお願いしに行くのはどうだろうか。お祭りの時等、セレモニーのような場所へ市長に来てもらい、お願いする場を設けたらどうだろうか。桜が咲く前に開催したらよい。
- ：まちづくり協議会にお金はないから、地域活性化の費用も出してくれるかもしれない。
- ：次回の協議会では、事務局にイベントのアイデアを出してほしい。
- ：来年の4月から土地区画整理事業から密集事業に切り替える予定だが、それを記念して中間報告をするのもよい。
- ：イベントは、皆で手伝うようにするため、事務局だけで開催してもらおうとは思っていない。
- ：ここに町会長の皆さんがいるのだから、町会長がイベントを開催するというのは如何か。何十人という町会役員がいるため、大丈夫であろう。
- ：今年、都市計画の説明会を開催した時に、市民ホールで50人くらいしか集まらなかったことを踏まえたら、イベントはPRとして適していると思う。
- ：市民ホールだと固い話ばかりで、一言文句を言いたいという人が来る。お祭りを開催してはいけないという人はいないだろう。
- ：イベントでまちづくり協議会の活動や都市計画の変更をPRするとよい。

6) 今後の予定

次回の協議会

2月13日(金) 14:00～ 芝公民館

7) 閉会